

事業シート（概要説明書）

事務事業名		子育ていろいろ相談センター		担当局・部名		こども青少年局 子育て支援部													
根拠法令		子育ていろいろ相談センター条例		担当課名		子育て支援担当													
事業開始年度		平成11年度		作成責任者		岡井 行雄													
実施方法 (該当するものすべてにチェック)		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> その他 ()																	
目的 (何のために)		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭などにおける育児負担・育児不安を軽減、解消する。 ・地域の子育て支援関係団体やボランティアへの活動支援を行う。 																	
対象 (誰・何を対象に)		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭 ・子育て支援関係団体、ボランティア 【参考：18歳未満児童数 383,043人（H21.3.31現在推計）】																	
事業内容 (手段、手法など)		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する相談（電話相談、面接相談など） ・子育てに関する情報の収集及び提供 ・子育てに関する講演会、講習会、研修会等の開催 																	
事業概要	実施済の外部委託の内容と実施主体		<table border="1"> <tr> <td>委託内容</td> <td colspan="5">センター管理運営（別紙参照）</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td><input type="checkbox"/>民間企業</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>外郭団体等</td> <td><input type="checkbox"/>市民活動団体（NPOなど）</td> <td><input type="checkbox"/>市民活動団体（地域住民組織など）</td> <td><input type="checkbox"/>その他（)</td> </tr> </table>					委託内容	センター管理運営（別紙参照）					実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体等	<input type="checkbox"/> 市民活動団体（NPOなど）	<input type="checkbox"/> 市民活動団体（地域住民組織など）	<input type="checkbox"/> その他（)
	委託内容	センター管理運営（別紙参照）																	
	実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体等	<input type="checkbox"/> 市民活動団体（NPOなど）	<input type="checkbox"/> 市民活動団体（地域住民組織など）	<input type="checkbox"/> その他（)													
直接実施している業務の内容		予算決算、契約、進行管理、監査、モニタリング																	
事業の必要性		<p>少子化、核家族化に伴い、家庭の養育力が低下してきていることをふまえ、子育ての不安や悩みの軽減・解消を図るためには、気軽になんでも相談できる窓口や、子育てについての講習会・講演会等の実施が必要である。平成15年の改正児童福祉法においても、「地域の児童の養育に関する各般の問題につき、保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行う事業」の実施は、市町村の責務とされている。</p> <p>また、地域の子育て力の向上を図るため、地域の子育て支援関係団体やボランティアの活動をより充実していくためには、事業や活動に対して、子育て家庭の実態をふまえた情報提供や助言等を行う中核的な機能が必要である。</p>																	
コスト	平成21年度（予算）				人件費														
	事業費	144,793	千円	}	職員構成	概算人件費 (平均人件費×従事職員数)		従事職員数											
	人件費	6,441	千円		担当本務職員	6,441	千円	0.8	人										
	総計	151,234	千円		臨時職員他		千円		人										

事業シート（概要説明書）

総事業費 (単位：千円)	年度	総額	実施方法が外部委託の場合、委託料等を内数で記入		
	H19(決算)	159,080 千円	委託料(指定管理代行料) 150,050千円		
	H20(予算)	153,807 千円	委託料(指定管理代行料) 141,525千円		
	H21(予算)	151,234 千円	委託料(指定管理代行料) 136,361千円		
21年度総事業費内訳 (委託料等を明記)	●平成21年度歳出内訳 (151,234千円) 【人件費】 6,441千円 【物件費】 144,793千円 ・委託料 136,361千円 ・修繕費 8,432千円		●事業費歳入内訳 (144,793千円) ・使用料 1,127千円 ・諸収入 117千円 ・一般財源 143,549千円		
事業実績	項目	単位	H19年度(実績)	H20年度(実績)	H21年度(予定)
	子育て相談件数	件	5,685	5,596	—
	講座等来館者数	人	21,004	23,519	—
単位当たりコスト (総事業費/事業実績)	子育て相談1件当たりのコスト (総事業費のうち相談事業に係る経費を按分)	円	8,634	9,894	—
	来館者1人当たりのコスト (総事業費のうち講座等事業に係る経費を按分)	円	5,179	3,991	—
目指す成果 (今後どのような状態にしたいか、なるべく定量的に記入)	・子育ていろいろな相談センターの相談・講座の認知度を50%にする。				
達成状況 (目指す成果に対して、実施・達成した状況を記入)	・子育ていろいろな相談センターの相談・講座の認知度 40.8% (平成21年3月 大阪市次世代育成支援に関するニーズ等調査)				
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	・当センターの子育て支援講座の企画は、受講者のアンケート結果をふまえるとともに大阪市内で活動している子育て支援サークルと協働で企画しており、子育て層のニーズに応えるタイムリーな内容となっている。 ・この子育て支援講座については、試行的・先駆的な事業や広域的な実施が効果的である事業に重点をおいて実施し、その成果を子ども・子育てプラザ等にフィードバックしており、引き続き中核施設として質的な充実をめざす。 ・当センターでは、講座や講演会など多数実施しているが、講習室や調理室の空き時間が発生していることから、施設の有効利用の方策について具体的に検討する。				
さらなる民間活用・市民協働推進の予定	<input type="checkbox"/> 有 (予定する業務と、想定しうる実施主体を下欄に記入)		<input checked="" type="checkbox"/> 無		
	業務内容				
実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業	<input type="checkbox"/> 外郭団体等	<input type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど)	<input type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など)	<input type="checkbox"/> その他 ()
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	【京都市】「子育て支援総合センターこどもみらい館」①相談(館内の遊びも)②情報発信(講座、図書館、情報誌、イベントなど)③ネットワークの構築(ボランティア養成、サークル支援)④研修(幼稚園教諭、保育士等を対象)⑤研究 【北九州市】「子育てふれあい交流プラザ」①遊び場②育児相談③育児講座・キャリアアップセミナーなど④図書室・情報提供⑤サークルへの活動場所の提供⑥一時預かり 【名古屋市】「子ども・子育て支援地域子育て支援センター758キッズステーション」①子どもおよび子育ての支援に係る市民、関係機関、関係団体等との連携及び協働②子育てに係る相談③情報の収集及び提供④講座及び研修の実施 【千葉市】「子育て支援館」①親子の遊びと交流の場の提供②子育てに関する相談③講座等の開催④情報の収集及び提供⑤関係機関との連携 【札幌市】「子育て支援総合センター」①常設子育てサロン②情報提供③子育て相談④情報誌の発行⑤講座等の開催⑥子育て支援者の研修・養成⑦調査・研究				
特記事項 (事業の沿革等)	誰もが気軽に相談でき、プライバシーを守ることができるという電話の特性を生かして、子育てに関する総合的な相談に応じるとともに、子育てに関するサービス機関の紹介や情報提供などを行う一次的な相談窓口として、平成6年9月に「大阪市子育て電話相談室」を開設した。平成11年11月に子育ていろいろな相談センターが開設され、この電話相談室を統合するとともに、面接相談(一般・専門)も実施することとし、相談事業部門を充実した。				

大阪市立子育ていろいろ相談センターの概要

施設概要

- 1 所在地 北区天神橋6丁目4番20号
- 2 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上10階建の7階部分
- 3 開館時間 (平日) 午前10時～午後8時 (土、日、祝日) 午前10時～午後5時
- 4 休館日 火曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日)
- 5 運営主体 (指定管理者) 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

事業内容

【 】内は20年度実績

○子育て相談・情報発信機能

- 1 子育てに関する相談 【相談件数 5,596件】
 - (1) 電話相談 「育て！なにわっ子テレホン」 10:00～20:00
 - (2) 面接相談 一般相談 10:00～20:00 (土、日、祝日は17:00まで)
専門相談 小児科医、児童精神科医、臨床心理士、弁護士
 - (3) 外国語による電話相談 毎月曜日 10:00～17:00(英語、中国語、韓国・朝鮮語)
- 2 子育て支援講座の開催 【講座開催数 111講座・延170回 参加者数4,317人】

市民を対象に専門家による各種の講座(子育て講座、親子・家族あそび講座、調理実習講座等)、子育てに関する講演会等を開催する。
- 3 子育て支援情報の提供 【HPアクセス数 135,306件】

情報紙「いろいろ」の発行(年4回)、インターネットのホームページなどにより、各種の子育て支援情報を提供する。
- 4 子育て支援ボランティア研修 【研修開催回数 3回】

センター主催の講座により子育て支援ボランティアを養成し、定期的な研修も行う。養成されたボランティアは、当センターの一時保育のほか、地域においても活動する。
- 5 センター利用者のための一時保育 【一時保育利用者数 2,288人】

講座や相談などで乳幼児同伴の方も安心してセンターを利用できるように、保育士資格をもつセンター職員と子育て支援ボランティアが協力して一時保育を行う。
- 6 図書・遊具の貸し出し(いろいろレンタ)【登録サークル数 430団体 貸出 285団体】

市内の子育てサークルや子育てを支援するグループなどの活動が活性化することをめざして、図書や大型遊具などの貸出しを行っている。

○中核施設としての機能

- 1 各種の情報、相談事例などの収集整理と提供
関係機関から子育て支援情報を収集するとともに、専門相談事業や各種の講座事業の実施によって得られた成果やノウハウを蓄積して、関係施設・機関に提供する。
- 2 関係施設・機関の連携強化及び交流の促進
NPO 法人などの自主的な取り組みを側面から援助し、相互の交流を推進するとともに、関係施設・機関と事業を共催することにより連携を密にする。
また、各区子ども・子育てプラザなど地域における子育て支援事業や自主的な活動への後方支援を行う。

大阪市における子育て支援体制

